

地域の看護を変える「確かな力」に。

看護学研究科 修士課程【地域看護学分野】

日々の実践に、 科学的な根拠(エビデンス)を。

実践から生まれる「なぜ?」「もっと良くできないか?」という疑問や情熱。研究科では、少人数のディスカッションを通じ、あなたの経験を論理的な「研究力」へと昇華させます。



- ✓ 実践知を言語化する研究的思考の修得
- ✓ 多様化する社会の健康課題に挑むリーダーへ育成。
- ✓ 俯瞰的な視点で地域を捉える力の育成



～修了後の可能性：無限に広がる未来～

地域看護学分野を修了した後は、多様なフィールドで活躍できる可能性が広がっています。それぞれの場で専門的な知識とスキルを発揮し、地域の人々の健康と生活の質の向上に貢献できます。



大学院で得た研究力と人脈が、私の人生の羅針盤となりました。市保健師として地域の健康を支える現在、迷った時には立ち戻れる確かな原点となっています。修了生としての誇りを胸に、これからも学びを止めず、地域社会に貢献し続けたいと思います。

— 市保健師 勤務・修了生



大学院での学びが、地域全体を見渡す視野を与えてくれました。行政保健師として、研究的思考を実践に活かせることが最大の強みです。

— ストレートマスター
市保健師 勤務・修了生



訪問看護の現場で、大学院で培った根拠に基づく実践力が毎日役立っています。利用者さんの生活に寄り添えるこの仕事に誇りを感じています。

— 訪問看護ステーション管理者・修了生

あなたの情熱が、地域の看護を変える力になる

